



令和5年2月28日 No.8 第一幼稚園・クロワッサン保育園

令和5年(2023)が始まって早2か月が経ちました。年末、年始には新型コロナウイルスの感染が再拡大し、3学期当初は不安な日々でしたが、先日の活動参観では、全学年ともお子様の園での様子を直接観ていただくことができました。保護者の方の温かい眼差しに見守られ、クラスの友だちと一緒に笑顔でのびのびと表現する子ども達の姿に、成長を感じた幸せなひと時でした。ご来園くださり、本当にありがとうございました。(0, 1歳のたんぽぽ、クロワッサンは、親子での園外活動を計画しています。)

『安全』を最優先に一日一日を大切に生活してきた今年度も残りわずかとなりました。インフルエンザの発症が報告される中、“別れの時”を迎える全園児の胸により多くの思い出が刻まれますよう、私たちは保護者の皆様と手を取り合ってお子様の安全管理を続けてまいります。

「備える(準備する)」ことで生まれる「安心感」

子ども達ひとり一人が、進級・進学という新たなステージに向かう前段階として、現在、各学年で生活習慣の再確認を行っています。それぞれの“自分で”を保護者の皆様とともに支えてきたことで、4月当初と比べると(学年によって差はありますが)、多くの子ども達が自発的に取り組むことができるようになりました。

また、困ったときには近くの人(教師・友だち)に知らせるとよいことも、日々の園生活の中で学んできたことです。これまで積み重ねてきたことを、次の生活の場でも生かしてほしいと願っています。

一方、4月から第一幼稚園・クロワッサン保育園で集団生活を始める皆様に対しては、「プレ幼稚園体験」として、自由な遊び、片付け、朝の集まり、Everyday English、しせい体奏等、日々繰り返し行っていることを体験していただきました。さらに保護者の方には、お子様の“自分で”をともに支えていくために、生活習慣の自立に向けて取り組む在園児の様子を動画や写真でご紹介しました。ここ数年は、感染症対策のために計画を実行できなかった本活動でしたが、お子様同士が遊具で一緒に遊んだり、お母様方が気軽に言葉を交わしながら笑顔でコミュニケーションをとられたりする姿が見られ、開催できたことを嬉しく思っています。

「不安」の一因は、先の見通しが見えないことです。私たちは、入園を迎えられる皆様が安心して園生活をスタートできますよう、今後も園生活の情報をできるだけお伝えするよう努めてまいります。保護者の皆様も気になること等がありましたら、その都度声をかけていただければと思います。



笑顔がはじけます。

プレ幼稚園体験

4月からの生活を考え、2階で過ごす満3歳組(上)

階段上りに挑戦!! たんぽぽ組(右)



朝の集まり(手遊び、歌、出席調べ、天気調べ等)
しせい体奏・English song
絵本の読み聞かせ・戸外遊び
手洗い体験もしましたね。



【編集後記】1月は「行く」、2月は「逃げる」、3月は「去る」と言われますが、本当にあっという間に3月を迎えます。年度末は何かと慌ただしくなりますので、「時間のある時に」というより「時間を作って」やるべきことは早めに準備しておきたいものです。例えば、卒園生の皆さんにとっては、これまで伝えてきた『安全』の見地から【通学路の確認】は最優先事項ですね。保護者の方が一緒に歩きながらひとつ一つ丁寧に確認をいたしましょう。“自分の命は、自分で守る”その具体的な方法については、今後もご家族皆様で取り組んでいただきますようお願いいたします。

卒園生の皆さんの笑顔が最高に輝く安全な「卒園式」をみんなで迎えましょう!

<子育て相談:北村>